

自己点検評価シート1

大項目 教育委員会の活動

中項目 教育委員会会議の運営に関すること

| 小項目 | 実績 | 評点 | 点検評価 |
|------------|--|-----|------|
| 教育委員会会議の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・定例会を教育委員会会議規則に基づいて毎月1回開催した。また必要が生じ臨時会を3回開催した。 ・議案の審議内容によっては、継続しての審議も行った。 | 4.0 | |

中項目 教育委員会と事務局との連携に関すること

| 小項目 | 実績 | 評点 | 点検評価 |
|-------|--|-----|---|
| 情報提供等 | <ul style="list-style-type: none"> ・定例会資料の事前提供を行った。 | 3.8 | <p>事前に資料提供があったので、内容を検討して会議に臨むことができた。会議の内容を事前に知ることによって、より円滑な運営が実現した。</p> |

中項目 教育委員の自己研鑽に関すること

| 小項目 | 実績 | 評点 | 点検評価 |
|---------|---|-----|--|
| 研修会への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・関東及び県市町村教育委員会連合会研修会などに参加するほか、岐阜県と愛知県の先進地視察研修を実施した。 | 3.8 | <p>視察先の選定が適切で、本市の教育施策推進を考える上で参考になった。教育行政のリーダーシップの大切さを学んだ意味のある研修となった。</p> |

中項目 学校及び教育施設に関すること

| 小項目 | 実績 | 評点 | 点検評価 |
|------|---|-----|---|
| 学校訪問 | <ul style="list-style-type: none"> ・事務局とともに市内小中学校22校の学校訪問を行い、学校運営の聴取や授業、施設の視察、給食の試食を行い学校の実状について理解を深めた。 | 4.0 | <p>各校の児童・生徒の様子、学校の課題について理解することに役立った。全ての小中学校を訪問する意義は大きい。各校の抱える課題を共有できる良い機会である。</p> |

自己点検評価シート2

大項目 教育委員会が管理、執行する事務

| 中項目 | 実績 | 評点 | 点検評価 |
|--|---|-----|--|
| 教育委員会規則及び規程を制定し、又は改廃すること | ・教育委員会の法改正・条例改正等に伴うものの規則5本の制定改正を行った。その他法改正等に伴う要綱等10本の制定改正を行った。 | 3.4 | |
| 教育委員会事務局、教育委員会の所管に属する学校その他教育機関の職員の任免その他の人事について | ・市長部局との交流を図り、事務局体制を強化するほか、市単講師等34人(うち事務職1)の設置ほか、司書の各校配置、用務員・給食調理員の配置を行った。 | 4.0 | 市単講師の設置は、大変効果的で現場での更なる工夫、活用を期待する。特に市単講師の設置は、多人数学級、特別支援教育対象児へのきめ細かな指導に効果があった。 |
| 県費負担に係る校長の任免その他の人事の内申に関すること | ・平成22年4月の人事異動に際し、小学校長・中学校長の異動の内申を行った。 | 3.5 | 校長採用の人数が減る中で、採用に向けて更なる努力が必要である。 |
| 県費負担に係る教職員の人事の内申に関すること | ・平成22年4月の人事異動に際し校長を除き、小学校・中学校の教職員異動の内申を行った。 | 3.5 | |
| 教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関すること | ・各種委員の選任について、教育長提案のとおり承認した。 承認件数6件 | 3.4 | 男女比年齢構成等、再考すべき点が多い。 |
| その他重要又は異例と認められる事項 | ・6月に教育施設再配置検討委員会を設置し、教育委員会として諮問を行い、6回の部会と4回の全体会を開催し議論を交わした。また「全国学力・学習状況調査」、「教科書採択」など重要案件や指定学区の変更、就学援助費の認定についてはその都度論議を行った。 | 3.8 | 教育施設再配置検討委員会で、熱心に研究・討議をしていただいている、今後の方向を示す有効な指針となる。 再配置については、委員会の設置により市民レベルでの活発な意見を集約して頂くことにより、今後の議論に大変参考になる。 就学援助費認定については、基準に沿いながらも子どもたちの現状を考慮し、認定の議論を重ねた。 |